

～これから新たな歴史の1ページ～  
新宮小中学校落成式 1/12 (木)



新宮小中学校で新校舎の落成式が開催されました。落成式では、小学部、中学部それぞれの代表がお礼の言葉を述べ、「旧校舎での思い出とともに、新校舎でもたくさん思い出を作りたい」などそれぞれが抱負を発表したほか、児童・生徒が合唱を披露して完成を祝いました。

～一筆入魂！～  
紙のまち新春競書大会 1/15 (日)



伊予三島運動公園体育館で、第6回四国中央市紙のまち新春競書大会が開催されました。大会には、市内のほか三好市と観音寺市の小学3年生から中学3年生の281人が参加し、競技の始まりを告げる太鼓の音が鳴り響くと、参加者は一斉に筆を持ち、学年ごとに決められた課題を真剣な表情で書き上げていました。

(※)ローロー船 (roll-on/roll-off ship)  
貨物を積んだトラックやトレーラーをそのまま運べる船のことで、船の前と後ろに出入り口があり、トラックなどが自分で乗り(ローロン)降り(ローloff)することから、略して、ローロー船と呼ばれています。



～2017年も景気良く～  
新春紙初市 1/7 (土)



市内のホテルで、第61回新春紙初市が開催されました。これは、株式会社紙業会館が毎年開催しているもので、今年は、製紙メーカーや紙加工業など51社が参加しました。売上高はこれまでの最高となる63億5,000万円に上り、会場内では、商談が成立するたびに手締めのが音が景気よく鳴り響いていました。

～雨にも負けず健脚を競う～  
新春やまじっこマラソン大会 1/8 (日)



関川河川敷の土居ふるさと広場で新春やまじっこマラソン大会が開催されました。今年で30回目となる同大会には市内外から581人が参加し、距離や年齢、性別に応じて部門別で健脚を競いました。当日はあいにくの天気でしたが、参加者たちは雨にも負けず一生懸命走っていました。

市長室から港を眺めていると、真冬の陽光を浴びて、港に停泊している大きなローロー船(※)の、鮮やかなコバルトブルーが目飛び込んできた。運転手の人材が不足気味だから、トレーラーで車体を積み、目的地まで運んでくれるこの船の需要は高まっているという話を聞いた。

天気予報は、この冬の一番の寒波到来と言われていたが、風さえ身体に感じなければ、本当にいいお天気である。そのような中、年が明けて、早や半月が経とうとしている。この年齢でこんな慌ただしい気分にはさせたくない状況に感謝しなければならぬ。そう思いながら、この任期も、あと数か月である。

自分の気持ちは別にして、客観的に厳しく評価しなければならぬし、あと半月後には、自分で自分の断を下さなければならぬと思っている。私の公人としての使命と四国中央市が背負っている使命の重さは嫌というほどわかってきている。相当な難題である。ローロー船のように、乗ってれば、目的地へ運んでくれるものでもない。願わくば、今日の天気のように、のどかな日々が続いてくれればいいなと思うが、現実には、難破しないように頑張るしかない。

自宅裏山の墓地におられる三界地蔵に、「それはそれでも、結構しんどいな…」と手を合わせると、黙って、にやりと微笑んでおられた。(沈黙…)

市長の  
ひとりごと



四国中央市長  
篠原 実

テーマ  
ローロー船

交通安全母の会と三島東中学生による交通安全啓発キャンペーン 12/22(木)



ハローズ三島店で四国中央市交通安全母の会(西川康子会長)と三島東中学校による交通安全啓発活動が行われました。参加した生徒22人は、自分たちの手で心を込めて作った交通安全祈願のお守りと啓発チラシを「交通安全に気をつけてください」と呼び掛けながら、来店客に手渡しました。

全日本フェンシング選手権大会 12/23～12/25



伊予三島運動公園体育館で第69回全日本フェンシング選手権大会団体戦が開催されました。この大会は、えひめ国体のリハーサル大会を兼ねて行われ、全国の各ブロックを勝ち抜いた高校や大学、企業などの強豪チーム約720人が出場して、男女別に「フルール」「エペ」「サーブル」の各種目が行われました。

～1年の幸せを願う～  
翠波高原 初日の出 1/1 (日)



新年恒例の初日の出が翠波高原で開催されました。これは、一年の幸せを願ってコスモスが毎年開催しているもので、初日の出を見物した後は、嶺南支所で祝賀式も行われました。当日は、約250人の参加者が素晴らしい御来光をカメラで撮影したり、祝賀式で振る舞われた豚汁やぜんざいに舌鼓を打ったりして新年を祝いました。

～新年を祝って～  
霧の森新年餅つき大会 1/2 (月)



新宮町の観光施設「霧の森」で恒例の新年もちつき大会が行われました。これは、昔ながらのもちつきを観光客や帰省者に体験してもらおうと、新宮観光協会と青空市かほり、霧の森が共催で行っています。訪れた約400人の来場者は、餅つきを体験したり、振る舞われたぜんざいや、つくたてのお餅を味わったりして楽しんでいました。

みしま児童センタークリスマス会 12/17(土)



みしま児童センターでクリスマス会が開催されました。会場では、げきだんスマイルによる人形劇やメロディベルの演奏が披露されたほか、サンタクロースに扮した「ほっこりん」も登場し、訪れた多くの家族連れなどが、クリスマスモードに包まれながら楽しいひとときを過ごしていました。

第12回四国中央市綱引大会・第5回四国オープン綱引選手権大会 12/18(日)



土居総合体育館で開催され、今年は、計48チーム491人が参加し、勝利を目指して熱戦を繰り広げました。選手らは、掛け声に合わせて力の限り綱を引き、勝負が決まった後は、選手同士でハイタッチをするなどして健闘をたたえ合っていました。

えひめ国体四国中央市PRポスターコンクール表彰式 12/20(火)



市長室でえひめ国体四国中央市PRポスターコンクール表彰式が行われました。小学生から一般まで324点の応募の中から入賞作品が決定し、最優秀賞の3名が表彰されました。市長は「大変立派な作品です。このポスターを活用して国体を盛り上げていきます」と話していました。

～交通安全意識の高揚を図る～  
交通安全啓発サイン点灯式 12/21(水)



年末の交通安全県民運動(12月21日～31日)に合わせ、市役所本庁舎前広場に設置している「交通安全」看板(啓発サイン)とイルミネーションの点灯式が行われました。これは、イルミネーションで飾られた看板を多くの方の目に留めてもらうことで、交通安全への意識を高めてもらうと毎年実施しているものです。